

1回の採血で複数のがんを同時に検査

～AICS®（アミノインデックス®がんリスクスクリーニング検査）とは？～

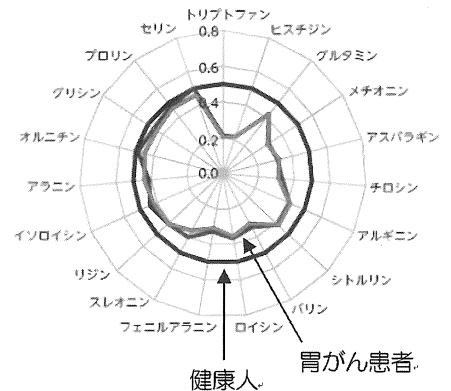
※今月の折り込みチラシも一緒にご覧ください。

■アミノ酸バランス

私たちの体は約60%が水分で、約20%がたんぱく質でできています。たんぱく質はおもに筋肉や消化管、内臓などの体の重要な組織をつくっており、このたんぱく質を構成している成分が「アミノ酸」です。

私たちが肉や魚などで取り入れたたんぱく質は、20種類のアミノ酸に分解され、私たちの体の中で再び、必要なたんぱく質に組み換えられます。

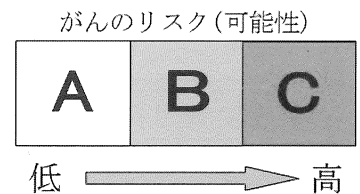
健康な人の血液中のアミノ酸の濃度は、それぞれ一定に保たれるようにコントロールされていますが、さまざまな病気になると、一定に保たれている血液中のアミノ酸濃度のバランスが変化することが分かっています。（右図は胃がんのアミノ酸バランス）



胃がんのアミノ酸バランス

■アミノインデックス検査

この点に着目し、血液中のアミノ酸濃度を測定して、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、がんであるリスク(可能性)を予測する検査が生まれました。この検査方法を、アミノインデックスがんリスクスクリーニング(AICS)といいます。それぞれのがんについて、リスクの確率を数値で報告し、その数値が高いほどがんであるリスク(可能性)が高いといわれています。そのリスクを判断する目安として「ランクA」「ランクB」「ランクC」の3段階に分類されます。

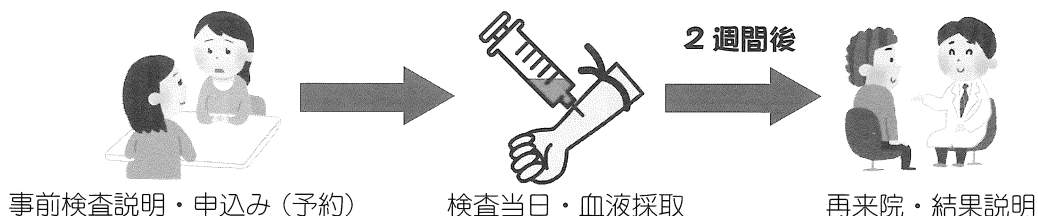


■AICSの3つの特徴

- 1回5 mlの血液検査で簡単に検査できる
- 膵臓がんを含む、複数のがんの可能性を同時に評価することができる
→ 1回の採血で、男性は5種類、女性は6種類のがんの可能性について検査を行います。膵臓がんなど発見が難しいがんの可能性も評価することができます。
- 早期のがんにも対応
→ がんの種類によっては、膵臓がんや肺がんなど、早期のがん発見率が低いものがあります。AICSでは早期のがんの可能性についても評価の対象となります。

※このようなAICSでも全てのがんが見つけれられる訳ではありません。がん検査には画像診断(胸部X線、CT、内視鏡)や腫瘍マーカーなど様々なものがあり、検査によって長所や短所があります。これら複数の検査を併用することで、がんを発見できる可能性は高くなりますので、がん検診や人間ドック等も定期的に受けることをお勧めします。(この検査は保険が適用されません。料金は21,000円+税となります。)

申込みから結果説明まで



■問い合わせ 町立病院 ☎ 44-2020

アミノインデックス検査で がんの可能性を評価

アミノインデックス®がんリスクスクリーニング検査 (AICS®)

5mL程度の採血で、現在「がん」である
可能性が評価できます。

早期のがんにも対応しています。



検査の対象となる「がん」の種類

男性(5種類)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん	21,000円 + 税
女性(6種類)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん	
対象年齢	<input type="radio"/> 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん：25~90歳 <input type="radio"/> 前立腺がん：40~90歳 <input type="radio"/> 子宮・卵巣がん：20~80歳	

※AICS®は上記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。
 ※検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者（治療中を含む）の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、数値に影響が出ますので、検査は受けられません。

検査前の注意事項

<p>食事</p> <p>検査前8時間は 水以外は ×</p> <p>検査前8時間以内に、水以外（食事、サプリメント等）は摂らないでください。</p>	<p>運動</p> <p>当日朝は ×</p> <p>正しい検査結果を得るために、検査当日朝の運動はお控えください。</p>	<p>お薬</p> <p>事前に 相談を △</p> <p>薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。検査当日のお薬の服用方法については、事前に主治医にご相談の上、その指示に従ってください。</p>
---	--	--

- この検査は、がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言いきれません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。
- この検査は、採血を行った時の、がんである可能性を評価する検査です。生涯に渡ってのリスクを予測するものではありません。AICS®は、その他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- 子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。

お問い合わせ

TEL : 0167-44-2020



中富良野町立病院